

## 平成 28 年度「創成プロジェクト・総合工学演習」実施報告書

平成 28 年度も多くの学外テーマ提供者・サポート教員および学生の協力を得て、「創成プロジェクト」と「総合工学演習」を合同開催し、多くの成果を挙げることができた。表 1 に平成 28 年度に実施した創成プロジェクト・総合工学演習に関するスケジュールを示す。学生提案型のテーマを含めて 12 種類のテーマで学生を募集したところ、最終的には表 2 に示す 7 チームに分かれて活動することになった。今年度は昨年度の反省を活かし、中間発表会を 10 月初旬に、最終発表会を 11 月初旬に設定し、12 月初旬の学生ものづくりアイデア展に臨んだ。最終成果発表会では学祭期間中に学外からの参加者も含めてものづくりの成果に対する説明やプレゼンテーションを行い、学生を含めた全員の投票の結果で富山大学の学生ものづくりアイデア展に出展する 2 作品を選出した。

表 1 平成 28 年度「創成プロジェクト・総合工学演習」実施スケジュール

実施日	内容
4 月 12 日 (火)	「創成プロジェクト説明会」2 番講義室 (6 校時)
4 月 19 日 (火)	「知的財産・発想法」についての講義 矢澤教授 2 番講義室 (6 校時)
4 月 20 日 (水)	「テーマ希望調査会」2 番講義室 (6 校時)
4 月 22 日 (金)	工学教育支援センター平成 28 年度第 1 回運営会議
4 月 28 日 (木)	創成プロジェクトサポート教員ミーティング
5 月 1 日～5 月 20 日まで	3 者面談期間
6 月 24 日 (金)	アイデア発表会 2 番講義室 (5, 6 校時)
10 月 4 日 (火)	中間発表会 2 番講義室 (5, 6 校時)
11 月 5 日 (土)	最終成果発表会 総合研究棟・多目的ホール (午後)
12 月 2 日 (金)	3 大学工学部教育連携会議 (富山大学)
12 月 3 日 (土)	学生ものづくりアイデア展 in 富山

表 2 平成 28 年度の創成プロジェクトテーマ概要

テーマ名	担当者	サポート教員
医療機器に触れて 3D プリンターを使って未来の医療機器を開発してみよう	平古場 洸佑 (構造, 1 年) 山崎 伊織 (構造, 1 年)	藪田 光太郎
子どものためのプログラミング言語 (Scratch)に関する学習教材の開発	小山 尚貴 (機械, M1) 黒崎 裕太 (機械, M1) 後藤 隆磨 (機械, M1)	小林 透
地図アプリを活用した市民による緊急車両移動情報共有システム	別宮 祥太 (情報, M1) 宮崎 大志 (情報, M1) 竹内 賀徳 (化物, 1 年) 中島 瑞徳 (社会, 1 年)	小林 透
2020 年蛍光灯の製造販売中止に対応した LED 照明の具体的な活用デザインの構築・実証	岡部 柔吾 (化物, 1 年)	兵頭 健生
災害教訓に関する調査	請田 郁哉 (機械, 2 年) 大原 将和 (機械, 2 年) 荒巻 拓哉 (情報, 3 年)	高橋 和雄

	甲斐 慧 (電気, 2年)	
大量印刷情報の高速廃棄装置の開発	原 航介 (機械, 2年) 山崎 雄太 (機械, 2年) 川崎 恭輔 (機械, 3年) 松本 崇志 (機械, 3年) 竹田 淳 (化物, 1年)	才本 明秀
離島用超小型電動モビリティの開発	平山 恒輝 (機械, M1) 阿部 蒼也 (構造, 1年) 三小田 大樹 (電気, 1年) 八木 勇成 (化物, 1年)	坂口 大作 矢澤 孝哲

平成 28 年 12 月 2 日～3 日の日程で、富山大学にて開催された平成 28 年度の学生ものづくりアイデア展では、長崎大学から出展された「離島用超小型電動モビリティの開発」チームが最優秀賞を、「地図アプリを活用した市民による緊急車両移動情報共有システム」チームが特別賞を受賞し、長崎大学学生が制作した作品の質の高さと着想の豊かさが評価された。なお、平成 29 年度のものづくりアイデア展は長崎大学が主催することから、今年度にもまして学生およびサポート教員の積極的な参加を期待している。また、従来の創成プロジェクトと比較すると、学外からのテーマの供出数が極端に少なくなってしまうている。本科目は地域と密接に関わって地域の課題を解決することも目的の一つとしているため、学外からできるだけ多くのテーマを提供していただけるよう工夫が必要である。